

第十四回

青翔会

平成二十九年

十月十七日(火)

午後一時開演
(正午開場)

全席指定

舞囃子

松虫 [金春流]

シテ 山中 賢人
 小鼓 小野寺 竜一
 曾和伊 喜夫
 大鼓 亀井 洋佑

本田 芳樹
 山中 一馬
 本村 哲司
 本田 昌弘

地謡
 本田 布由樹
 中村 昌弘

舞囃子

龍田 [喜多流]

シテ 塩津 圭介
 栗林 祐輔
 清水 和音
 大倉慶 乃助
 大鼓 澤田 晃良
 小鼓 狩野 祐一
 大鼓 佐藤 寛泰
 地謡 佐藤 輝久

舞囃子

海士 [観世流]

シテ 木月 宣行
 高村 裕
 曾和伊 喜夫
 小鼓 亀井 洋佑
 大鼓 金春 國直
 太鼓 角 幸二
 井上 裕久
 浅見 重好

小早川 泰輝
 木月 章行

地謡
 小早川 泰輝
 木月 章行

狂言

昆布売 [和泉流]

シテ/昆布売
 アド/何某

上杉 啓太
 野村 万之丞

能

猩々 [宝生流]

シテ/猩々
 ワキ/高風

内田 朝陽
 矢野 昌平
 熊本俊太郎
 岡本はる奈
 小鼓 柿原 孝則
 大鼓 姥浦 理紗
 太鼓 宝生 和英
 後見 水上 優

川野 隆士
 高橋 今井 泰行
 金野 辰巳 満次郎
 小林 晋也
 高橋 泰行

地謡

川野 隆士
 高橋 今井 泰行
 金野 辰巳 満次郎
 小林 晋也
 高橋 泰行

入場料金
(全席指定)

正面 / 1,500円
 脇正面 / 1,000円
 中正面 / 700円

学生
 脇正面 / 700円
 中正面 / 500円

発売日

電話・インターネット予約開始 / 9月9日(土) 10時より
 窓口発売開始 / 9月10日(日) <チケット売場 午前10時~午後6時>



第十四回

青翔会

平成二十九年

十月十七日(火)

午後一時開演

(正午開場、午後四時十五分終演予定)

*字幕表示はありません。

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の日ごろの研鑽の成果を発表する公演です。本年度より専門研修過程へと進みました、第九期能楽研修生狂言方専攻の上杉啓太、太鼓方専攻の姥浦理紗が出演いたします。何卒ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

舞囃子 松虫 まつむし

唯一無二の友と死に別れた男の霊は、虎溪三笑の話など、酒と友に関する様々な故事を舞い聞かせます。男は「男舞(おとこまい)」を舞い、友人たちとの生前の深い親交を偲びます。そして明け方に鳴く松虫の音とともに、草叢の中へ姿を消すのでした。

舞囃子 龍田 たつた

秋は紅葉の錦、冬は薄氷の下に紅葉を閉じると詠われる大和国の龍田川。冬枯れの木立の中、神木の紅葉だけが盛りをみせる龍田明神の社頭で通夜をする僧の前に、天の逆矛を守護し秋を司る女神、龍田姫が現れます。

龍田姫が紅葉に心を寄せ、龍田川の美しい景色を誉め言祝ぎ、気高く「神楽(かぐら)」を舞います。

舞囃子 海士 あま

時の大臣、藤原房前は、実の母が海士と知り、志度浦までやってきます。再会した海士の霊は、我が子のために命懸けで龍神の持つ宝珠を奪還したいきさつを語りました。

やがて、房前の弔いにより、成仏した海士は竜女となって生まれ変わり、房前の前に現れ、喜びのうちに経文を唱えて「早舞(はやまい)」を舞います。

狂言 昆布売 こぶうり

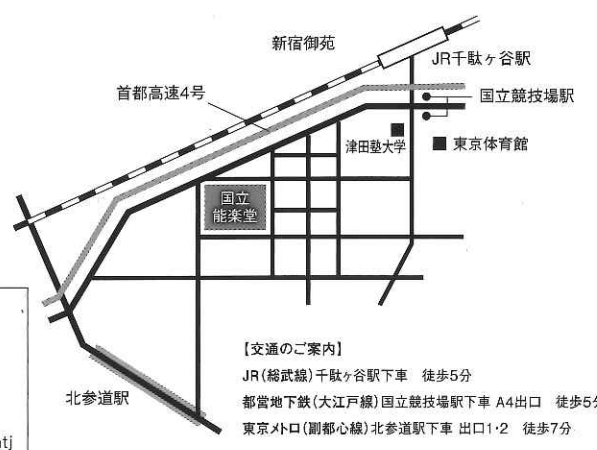
供を連れずに出かけた男は、通りすがりの昆布売りにむりやり太刀を持たせ、従者のように扱います。それに怒った昆布売りは、太刀で男を脅して形勢逆転、逆に男に昆布を売らせませす。

謡節・浄瑠璃節・踊節など様々な昆布の売り声が聴きどころの大らかな作品です

能 狸々 しやうじょう

中国・金山(かねきんざん)の麓、揚子の里に住む高風は、親孝行と評判の青年でした。彼が夢のお告げに従い酒屋を始めると、店はたちまち繁盛しました。そんな高風の酒屋でいつも酒を飲んでいる男がいました。いくら酒を飲んでも、顔色一つ変えないその男は、実は海中に住み、酒をこよなく愛する伝説の生き物・狸々でした。

高風が、ある月夜の晩に、潯陽の江のほとりで待っていると、狸々が姿を現します。狸々は高風と酒を酌み交わし、酒の徳を語って盃を傾け、舞を舞います。「中ノ舞」。やがて、狸々は高風の徳を称え、汲んでも尽きない酒壺を与えると、酒屋の繁栄を祝って去って行くのでした。



【交通のご案内】
JR(総武線)千駄ヶ谷駅下車 徒歩5分
都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口 徒歩5分
東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1・2 徒歩7分

*駐車場がございませんので車での御来場は御遠慮ください。

入場料金 (全席指定) 正面/1,500円 脇正面/1,000円 中正面/700円
学生: 脇正面/700円 中正面/500円
※障がい者の方は2割引きです。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日 電話・インターネット予約開始/9月9日(土)午前10時より
窓口発売開始/9月10日(日)午前10時より
(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

●国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)
電話 0570-07-9900
03-3230-3000【一部IP電話等】
●パソコン▶▶▶▶▶ http://ticket.ntj.jac.go.jp/
●スマートフォン▶▶▶▶▶ http://ticket.ntj.jac.go.jp/m

チケットぴあ 0570-02-9999
[PC・携帯]http://pia.jp/
e+(イープラス) [パソコン]http://eplus.jp/
[ケータイ]http://eplus.jp/ntj

*詳細は上記ホームページをご覧ください。

●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車での来場はご遠慮ください。●開演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源をお切りください。●開演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会



〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL.03-3423-1331(代)
http://www.ntj.jac.go.jp